

2022年度 ND教育センター活動報告

2023年5月1日発行



ごあいさつ

ND教育センター長 神月 紀輔

本年度もND教育センターの活動にご協力をいただき、ありがとうございました。

この5月でコロナ禍もいったん落ち着きを見せ、昨今ではマスクなしの学生の姿も見られるようになってきました。本センターで進めているオンライン教育をはじめとする情報機器活用教育の充実も、学内のあちこちでノートPCやタブレットでの学習を深める姿が昨年よりさらに増え、コロナ禍だからではない、当たり前になってきました。しかし、教職課程関係では、まだ通常の形での教育実習依頼や介護等体験実習の実施ができず、厳しい面もあります。

これまでがんばってきた新しい学びの姿をこれからも続けるために、様々なデータを基にこれからも本センターでは学生の学びの支援を積極的に行っていきたいと考えております。

今後とも、皆様のご協力をいただきながら、各所掌の活動の充実に努めてまいります。本年報をお読みいただき、さらにご指導・ご鞭撻いただけましたら幸いです。

2023年5月1日

DX推進チーム 「Plus-DX推進計画実績報告 および電子教材・教科書システムとその活用について」を実施(オンライン)

2021年3月に採択された文部科学省補助事業「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン」(通称Plus-DX)が2022年3月に完了したことに伴い、推進計画の実績報告とともに、学生の個別最適な学修の実現に向けて導入した電子教材・教科書システムとその活用について教職員に向けて説明しました。

日 時:2022年6月15日(水) 16:40~17:30

数理・データサイエンス・AI教育の 高大連携授業公開 「身近なデータで機械学習～AIは笑顔やチョコの形の判定ができるのか?～」を実施

ノートルダム女学院高等学校ブレップ総合コース2年生の連携授業「みらいデザイン☆ハイスクール」の一環として、各自のスマホの写真を利用する「教師あり機械学習」の実験を含む、AIとデータサイエンスに関する入門授業を実施。この授業は、数理・データサイエンス・AI教育強化コンソーシアム参加校にも公開しました。

日 時:2023年1月20日(金) 14:00~15:30

講 師:北村美穂子先生、金光安芸子先生
(本学「AIとデータサイエンス入門」講師)

受講者:生徒約80名、他大学教員1名



学習アドバイジング

・文章作成の基礎づくり

希望者を対象にセンターが提供する文章作成に関する課題に取り組むことにより、苦手意識を克服し、段階的に基礎を身につけていく学習サポート「文章作成の基礎づくり」をmanabaで行っています。(参加者9名)。

- 課題1.レポートにふさわしい文体—「である」体を使う—
- 課題2.文語を使う
- 課題3.「私は(わたしは)」「～と思う」を避ける
- 課題4.句読点の使い方
- 課題5.括弧(かっこ)の使い方
- 課題6.主語と述語を合わせる(単文バージョン)
- 課題7.長文に注意—ねじれ文・違和感のある文—
- 課題8.引用・参考は慎重に(提出を求めない課題)

・文章作成の基礎に関する相談

対面による相談をND教育センター事務室で実施しています。

DX推進チーム 「分析ツールQlik Sense 勉強会」を実施(オンライン)

GAKUENやmanabaその他の教学に関わるさまざまなデータを活用して分析し、教育の高度化に生かす活動「NDDEEP(Notre Dame Data-driven Education Enhancement Project)」を西日本電信電話株式会社と共同で進めています。データ分析ツール「Qlik Sense」を用いて、どのように可視化・分析を行い活用していくのかなどを考える学内勉強会を開催しました。

日 時:2022年7月21日(木) 11:00~12:00

授業評価アンケート

教育の質的向上を目的に、授業の最終段階で学生が授業を振り返るアンケートを実施。

実施対象者:全受講生(学部)

実施科目:開講する学部の全科目(一部期間外の学外実習科目を除く。)

実施方法:UNIPANDAで回答。

※ND教育センターでの実施・集計後、共通教育科目についてはND教育センターで、専門科目についてはFD委員会、それぞれ分析を行います。

・前期(夏期集中含む)

実施期間:7月8日(金)~7月29日(金)

(夏期集中科目 開講期間中)

フィードバックコメント記入期間:8月2日(火)~9月23日(金)

回答率:36.0%(対象者数10,807、回答数3,890)

・後期(春期集中含む)

実施期間:1月13日(金)~1月30日(月)

(春期集中科目 開講期間中)

フィードバックコメント記入期間:2月1日(水)~3月17日(金)

回答率:27.3%(対象者数10,304、回答数2,812)

ノートルダム女学院高等学校との連携授業

ノートルダム女学院高等学校ブレップ総合コースの生徒を対象に、連携プログラムを実施しています。2022年度は、以下のとおり実施しました。

・高校1年生対象

5月31日(火) 14:00~15:30

自己探求としての「リフレーミング」(中藤信哉講師)

10月4日(火) 13:45~14:45、15:00~16:00

専門領域への理解を深める(Steven Herder教授・朱鳳教授・河野有時教授・牛田好美教授・古庵晶子准教授・薦田未央准教授・神月紀輔教授・畠山寛教授・大風薫准教授)

2月7日(火) 14:00~15:30

女性の生き方とキャリアを考える①(青木加奈子准教授)

・高校2年生対象

9月9日(金) 14:00~15:30

女性の生き方とキャリアを考える②(平野美保准教授)

11月19日(土) 14:30~17:30

みらいデザイン☆ハイスクール

(企画・運営:濱中倫秀准教授・キャリア形成ゼミ受講生)

1月20日(金) 14:00~15:30

みらいデザイン☆ハイスクール

(Wolfram Research, Inc. 北村美穂子先生・金光安芸子先生)

入学前教育実施報告

高校での学びから大学での学びへスムーズに移行できるよう、おもに早期入学予定者を対象に入学前教育・講座を実施しました。

・入学前学科課題

入学予定の学科について、さらに関心を高めるため、学科ごとに設定された課題に取り組み学科教員と書簡でのやりとりを行いました。

対象入試：ノートルダム女学院高等学校内部進学推薦、
指定校推薦、学校推薦Ⅰ・Ⅱ期、
総合型Ⅰ・Ⅱ期・Ⅲ期・連携校対象、外国人留学生
提出率：96.4% (対象者168名、提出者162名)

・スクーリング(2月13日(月)・14日(火)実施)

ノートルダム女学院高等学校及び高大連携校13校からの早期入学予定者を対象とし、入学前に大学の授業を体験することで不安を解消するとともに大学で学ぶことの意味を考え、入学後の授業理解に役立てる講座を実施しています。

対象入試：ノートルダム女学院高等学校内部進学推薦、指定校推薦、
学校推薦Ⅰ・Ⅱ期、総合型Ⅰ・Ⅱ期・Ⅲ期・連携校対象
参加率：34.7% (対象者49名、参加者17名) 連携校以外からも7名参加

13日(月)

- ・10:30～11:00 学長講話 京都ノートルダム女子大学で学ぶこと
- ・11:15～12:15 京都ノートルダム女子大学について
- ・13:10～14:40 大学での学び方・新入生のためのカリキュラム講座
- ・14:55～16:25 Enjoy English
- ・16:30～17:10 キャンパスツアー
- ・10:30～11:30 保護者向け説明会：自律・自立のためのサポート

14日(火)

- ・10:00～12:00 卒業研究発表会
- ・13:10～14:40 これからのキャリアデザイン入門
- ・14:55～16:25 大学生のためのノート・レポートの書き方、図書館の活用法
- ・16:25～16:40 修了式

ノートルダム女学院高等学校 および高大連携校対象 特別科目等履修「文章作成法Ⅰ」

特別科目等履修生として本学正規科目「文章作成法Ⅰ」を受講するプログラムです。履修し合格すると「特別科目等履修生単位修得証明書」が交付され、本学に入学後の申請により「文章作成法Ⅰ」(1単位)が認定されます。

・ノートルダム女学院高等学校3年生対象 (担当：金美仙特任准教授)

- 第1回：1月12日(木) 13:20～15:10
- 第2回：1月19日(木) 13:20～15:10
- 第3回：1月26日(木) 13:20～15:10
- 第4回：2月2日(木) 13:20～15:10
- 第5回：2月6日(月) 13:20～15:10
- 第6回：2月7日(火) 13:20～15:10
- 第7回：2月8日(水) 13:20～15:10

・高大連携校入学予定者対象 (担当：神月紀輔教授)

- 第1回：2月20日(月) 10:45～12:15
- 第2回：2月20日(月) 13:10～14:40
- 第3回：2月20日(月) 14:55～15:40
- 第4回：2月21日(火) 10:45～12:15
- 第5回：2月21日(火) 13:10～14:40
- 第6回：2月21日(火) 14:55～15:40
- 第7回：2月22日(水) 10:45～12:15
- 第8回：2月22日(水) 13:10～13:55

受講生の声(アンケートより)

- ・女性としての生き方やリーダーシップの養成を身につけられると聞いて、自信ができました。
- ・先輩方の発表を聞き、自分も3年後の卒業研究をがんばろうと思えた。
- ・大学に入ったらどのような学びをすればよいのかを知ることができました。



・入学前準備基礎講座(東進ハイスクール(ナガセ)提供通信講座)

希望者を対象に、通信講座(受講者負担「基礎英語」「国語表現力」「論理力入門」「数学基礎」「キャリアに役立つ数学力」)を推奨しています。

対象入試：ノートルダム女学院高等学校内部進学推薦、指定校推薦、
学校推薦Ⅰ・Ⅱ期、総合型Ⅰ・Ⅱ期・Ⅲ期・Ⅳ期・連携校対象、
一般Ⅰ期、大学入学共通テスト利用Ⅰ期、外国人留学生
受講率：6.2% (対象者194名、受講者12名)

学部横断プログラム関連

・情報活用カプログラム

情報社会において必要な情報科学の知識・技能を身につけるとともに、それらが社会に与える影響を理解した上で、新たな情報を作り出し、課題を発見し、その解決に向けて主体的に解決策を検討し、実践できる人材の養成を目的とします。

本プログラムの基礎基幹科目群から必修8単位・選択必修8単位の合計16単位以上修得した学生には、「数理・データサイエンス・AI教育プログラム(リテラシーレベル)」(通称 MDASH)にも認定されている「情報活用カプログラム(基礎)」の修了証が授与されます。

修了者数(基礎)：63名

・日本語教員養成課程

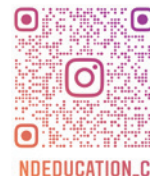
日本語教員とは、外国人の留学生や労働者、またその家族など、日本語を母語としない学習者に日本語を教える教員のことです。所定の単位を修得後、学長名の「日本語教員養成課程修了証」を卒業時に交付します。

修了者数：15名

オリジナルサイト、SNSはこちらから



HP



Instagram



twitter

教職課程関連 ND教育センターでは、教職課程に関するサポートを行っています。

進路サポート

教員採用試験に関するガイダンス・説明会や対策講座を実施しています。主な対象は3年次生ですが、1、2年次生も積極的に参加し、関心の高さが窺えました。

主なイベント実績

●京都市教員採用試験説明会(京都市教育委員会)

日時:4月22日(金)16:40~17:40
参加学生数:11名(4年次:1名 3年次:7名 2年次:1名 1年次:2名)
日時:11月30日(水)16:40~17:40
参加学生数:6名(3年次:6名)

受講生の声 現場の先生の話を含め、教師の魅力というところを知ることができて良かったです。教師としての心構えを確認できて良かったです。教師は子どもと共に学び続けることがとても大事だなと感じました。

●京都府教員採用試験説明会(京都府教育委員会)

日時:4月27日(水)16:40~17:40
参加学生数:11名(4年次:2名 3年次:8名 2年次:1名)
日時:12月14日(水)16:40~17:40
参加学生数:7名(3年次:7名)

受講生の声 変更点や京都府の特徴、面接においてのアドバイスを分かりやすく教えていただき良かったです。新卒においての考え方も知ることができました。教師の魅力についても知ることができて良かったです。

●京都教師塾説明会(京都市教育委員会)

日時:6月8日(水)16:40~17:40
参加学生数:6名(3年次:5名 2年次:1名)

受講生の声 それぞれの講座について、全体やグループなどの構成や担当の先生、レポートのことなど細かいことを知ることができて良かったです。全体的な日程やフィールドワークの日程について細かく知ることができて安心しました。

●滋賀の教師塾説明会(滋賀県教育委員会)

日時:7月6日(水)16:40~17:40
参加学生数:5名(3年次:5名)

受講生の声 滋賀県の教師塾のことがよくわかった。滋賀県の教師塾では採用試験の対策を重点的に行われていることが印象に残りました。また、指導案の採点や採用を研修指導員の方が行われているということも印象に残りました。

●教員採用試験対策全国公開模擬試験(東京アカデミー)

スタート模試
日時:11月5日(土)
受験者数:20名(3年次:20名)

第1回公開模試
日時:1月21日(土)
受験者数:7名(3年次:7名)

第2回公開模試
日時:3月10日(金)
受験者数:10名(3年次:9名 2年次生:1名)

第3回公開模試(2023年度)
日時:4月8日(土)
受験者数:6名(4年次:6名)

編集後記 ND教育センター副センター長より

本学の共通教育科目は、2021年度入学生から新カリキュラムをスタートさせましたので、2年次生から履修可能な新科目は全て、2022年度からの開始となりました。例えば、情報関連の科目では、1年次生から履修できた新カリ科目「情報の科学と倫理」や「SNSコミュニケーションスキル」に加えて、ITパスポート試験にも対応した「情報技術リテラシー」や「AIとデータサイエンス入門」などの2年次生配当の授業が、2022年度から実施されました。

特に「AIとデータサイエンス入門」に関しては、授業をお願いする先生方と一緒にカリキュラムを考えた者の特典として、私も学生と一緒に授業を受けさせていただき、学生が熱心に楽しそうに授業を受けている姿に感動しました。本学の学生向けに工夫されたデータビジュアライゼーション関連教材の一部は、すでにWebで公開^{*}、学外からも注目されています。

文系大学も含めて多くの大学で「AIとデータサイエンス」教育が本格化する今、本学が開発した教材を他大学に(高校にも!)提供できることを嬉しく思います。2023年度は学会発表などを通じて、より多くの教材を公開していく予定ですので、ご期待ください。

副センター長 吉田智子

※社会情報課程ブログ

https://www.notredame.ac.jp/blog/ai_data_science/



NDEC ND教育センター
Kyoto Notre Dame University
Education Center

E-mail: vsadmin@ml.notredame.ac.jp TEL: 075-706-3728

ND教育センター <https://www.notredame.ac.jp/ndec/>